

令和7年度事務事業評価シート

2025/8/29

事業番号	3988	担当課等	まちづくり課							
事務事業名	海浜公園プール維持修繕事業									
予算科目コード	会計		款		項		目		事業開始年度	昭和61年度

1 事業概要(令和6年度)

総合計画との関係	基本目標	政策	分野	主要施策	細施策				
ゆがわら2021 プラン 前期基本計画	2 ともに支え合い笑顔 で暮らせるまちづくり	Ⅱ 共生社会の実現	5 児童福祉・子育て 支援	(1) 子どもたちが生き 生きと育つための 環境づくり	②健全な遊び場や交 流の場の確保				
関連する個別計画									
SDGsとの関連	1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5ジェンダー	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等
	10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし
		○							
目的	海浜公園のプールは町内で唯一の誰もが利用できる屋外町営プールであり、夏季の遊び場や交流の場として運営するため維持修繕を行うもの。								
対象	プール利用者								
内容	プールを運営するため鉄部の塗装や老朽化した底板の補修など、プール全般に必要な施設の修繕を行うもの。								

2 実施結果

(単位 円)

コスト	区 分		令和5年度(決算)	令和6年度(決算)		令和7年度(見込)		
	事業費		5,779,070	5,684,800		4,539,700		
	人件費	常勤職員	843,732	853,766		892,688		
		会計年度任用職員等						
		人件費合計	843,732	853,766		892,688		
	総事業費		6,622,802	6,538,566		5,432,388		
財源内訳	国庫支出金							
	県支出金			1,785,000				
	地方債							
	その他特定財源							
	一般財源		6,622,802	4,753,566		5,432,388		
	財源合計		6,622,802	6,538,566		5,432,388		
活動指標			指標設定の理由・考え方		単位	令和5年度	令和6年度	目標値
開場日数			プール活動日数		日	48	50	50
						0	0	0
成果指標			指標設定の理由・考え方		単位	令和5年度	令和6年度	目標値
プール入場者			プールの有効活用		人	7755	5894	6000
						0	0	0

3 令和6年度までの事業分析及び改善点

評 価 5段階とその理由を記入(5:高い 4:やや高い 3:普通 2:やや低い 1:低い)			
必 要 性	町が実施する必要があるのか	5	誰もが利用できるプールは、地域の住民や観光客に様々な利用をされており、夏季の子どもの遊び場として、安心安全なプール施設を維持する必要がある。
効 率 性	投入した費用に見合った効果が得られているか	5	採算性を求める事業ではないが、プール施設の不備による大きな事故などはないことから、プール利用者の安全が確保されており、効果は得られている。
類 似 性	他事業との類似はないか	5	プール設備の不備による大きな事故はなく、プール利用者の安全性が確保されているため、目的に対する成果は得られている。
有 効 性	事業の目的に対して成果が得られているか	5	プール設備の不備による大きな事故はなく、プール利用者の安全性が確保されているため、目的に対する成果は得られている。
公 平 性	事業の目的に対して受益の機会が均等か	4	プールは町民や観光客等誰でも利用できることから受益の機会は一定の均等が図られている。
令和6年度までの自己評価または改善点		修繕の必要な箇所が多かったため、最低限の施設の維持補修のみにとどまってしまった。 前年度より入場者数が減少したため、来年度はプールの周知をするためにSNSや広告紙等を利用し、利用者増加を図る。	

4 見直し及び改善

評価 4区分とその理由を記入(1:可能 2:どちらともいえない 3:不可能 9:既に実施済み)		
委託・指定管理導入の可能性	1	利用者のサービスの向上を図るため、指定管理制度の導入を進めている。
令和7年度の見直し及び改善予定	利用者への目に見える受益の向上が増える維持修繕を増やしていきたい。また、町内外にプールを広告することで、利用者増加を図りたい。	
令和8年度以降の方向性	指定管理制度を導入して、更なる利用者サービスの向上を図りたい。	

5 一次評価(令和8年度以降の方向性に対する評価)

総 合 評 価	継続(現状維持)	プール利用者の安心安全のために、老朽化している箇所を修繕していきたい。また、指定管理制度を導入して、利用者サービスの向上を目指していきたい。
---------	----------	--

6 財政・計画推進の視点からの所見(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

7 二次評価(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

総 合 評 価	継続(現状維持)	一次評価と同様
---------	----------	---------

令和7年度事務事業評価シート

2025/9/2

事業番号	15708	担当課等	まちづくり課							
事務事業名	都市計画マスタープラン策定事業									
予算科目コード	会計	1	款	7	項	4	目	1	事業開始年度	令和6年度

1 事業概要(令和6年度)

総合計画との関係	基本目標	政策	分野	主要施策	細施策				
ゆがわら2021 プラン 前期基本計画	3 四季彩と暮らしが調和した安全・安心のまちづくり	I 計画的な土地利用による自然環境の保全	3 土地利用	(1) 適切な土地利用の推進	①計画的な将来都市空間構造の実現 ②土地利用の規制・誘導				
関連する個別計画									
SDGsとの関連	1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5ジェンダー	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等
	10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし
		○							
目的	都市計画法第18条の2の規定に基づく市町村の都市計画に関する基本的な方針について、社会経済状況の変化と上位・関連計画との整合を図るため、平成21年3月に改訂した既存計画の見直しを図る。								
対象	湯河原町全域								
内容	都市マスタープランの改訂として、住民に理解しやすい形であらかじめ中長期的な視点に立って都市の将来像を明確にし、その実現に向けての大きな道筋を明らかにし、既存計画の見直しを図る。								

2 実施結果

(単位 円)

コスト	区 分		令和5年度(決算)	令和6年度(決算)		令和7年度(見込)		
	事業費		0	2,498,859		5,137,000		
	人件費	常勤職員	0	609,833		3,828,000		
		会計年度任用職員等						
		人件費合計	0	609,833		3,828,000		
	総事業費		0	3,108,692		8,965,000		
財源内訳	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他特定財源			2,498,000				
	一般財源		0	610,692		8,965,000		
	財源合計		0	3,108,692		8,965,000		
活動指標			指標設定の理由・考え方		単位	令和5年度	令和6年度	目標値
町民アンケート			町民意見の把握や周知		回	0	1	0
都市計画審議会の開催回数			検討の推進		回	0	0	2
成果指標			指標設定の理由・考え方		単位	令和5年度	令和6年度	目標値
町民アンケート回答率			町民意見の把握や周知		%	0	32.6	0
パブリックコメントの意見数			町民意見の把握や周知		件	0	0	10

3 令和6年度までの事業分析及び改善点

評 価 5段階とその理由を記入(5:高い 4:やや高い 3:普通 2:やや低い 1:低い)			
必 要 性	町が実施する必要があるのか	5	市町村の都市計画に関する基本的な方針は、町が実施すべき事業である。
効 率 性 類 似 性	投入した費用に見合った効果が得られているか 他事業との類似はないか	4	社会経済状況の変化と上位・関連計画との整合を図るため、十分効果が得られる。
有 効 性	事業の目的に対して成果が得られているか	4	住民に理解しやすい形で都市の将来像を明確にし、大きな道筋を明らかにしていく。
公 平 性	事業の目的に対して受益の機会が均等か	4	年代や性別及び地域別にアンケート調査を実施したため、受益の機会は均等である。
令和6年度までの自己評価または改善点		平成20年度の改訂から、都市計画を取り巻く社会環境の変化等が顕著になり、町の都市計画に関する基本的な方針を総合的かつ計画的に考える。	

4 見直し及び改善

評価 4区分とその理由を記入(1:可能 2:どちらともいえない 3:不可能 9:既に実施済み)		
委託・指定管理導入の可能性	9	既に委託済みである。
令和7年度の見直し及び改善予定	平成20年度に改訂した既存計画の見直しを行っていく。	
令和8年度以降の方向性	令和6・7年度で改訂した「湯河原町マスタープラン」を公表し、将来を展望した長期的なまちづくりの計画を、様々な社会経済情勢の変化や総合計画をはじめとした、上位計画の見直しなどが予定されるタイミングで、必要に応じて計画の見直しを行っていく。	

5 一次評価(令和8年度以降の方向性に対する評価)

総 合 評 価	継続(現状維持)	改訂した計画を、住民や庁内関係機関の支援に、総合的かつ計画的に見直しを図っていく。
---------	----------	---

6 財政・計画推進の視点からの所見(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

7 二次評価(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

総 合 評 価	継続(現状維持)	一次評価と同様
---------	----------	---------

令和7年度事務事業評価シート

2025/9/2

事業番号	10290	担当課等	まちづくり課							
事務事業名	公園長寿命化計画事業									
予算科目コード	会計	1	款	7	項	4	目	2	事業開始年度	平成30年度

1 事業概要(令和6年度)

総合計画との関係	基 本 目 標	政 策	分 野	主 要 施 策	細 施 策				
ゆがわら2021 プラン 前 期 基 本 計 画	3 四季彩と暮らしが調和した安全・安心のまちづくり	I 計画的な土地利用による自然環境の保全	5 公園・緑地・水辺	(1) 公園の整備	① 都市公園の整備				
関連する個別計画									
SDGsとの関連	1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5ジェンダー	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等
	10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし
		○							
目 的	公園利用者の安心安全のため、公園施設の健全度を把握し、計画的な維持管理を行えるようにするもの。								
対 象	公園利用者								
内 容	長寿命化計画を策定し、それに基づいて補修等を行うもの。								

2 実施結果

(単位 円)

コスト	区 分		令和5年度(決算)		令和6年度(決算)		令和7年度(見込)	
	事業費		759,000		1,896,400		3,894,000	
	人件費	常勤職員	482,132		487,866		510,400	
		会計年度任用職員等						
		人件費合計	482,132		487,866		510,400	
	総事業費		1,241,132		2,384,266		4,404,400	
財源内訳	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債				1,700,000			
	その他特定財源							
	一般財源		1,241,132		684,266		4,404,400	
	財源合計		1,241,132		2,384,266		4,404,400	
活動指標			指標設定の理由・考え方		単位	令和5年度	令和6年度	目標値
公園点検回数			早急に対応する箇所		回	13	13	13
						0	0	0
成果指標			指標設定の理由・考え方		単位	令和5年度	令和6年度	目標値
補修等施設整備数			遊具の安全性向上		公園	2	2	2
						0	0	0

3 令和6年度までの事業分析及び改善点

評 価 5段階とその理由を記入(5:高い 4:やや高い 3:普通 2:やや低い 1:低い)			
必 要 性	町が実施する必要があるのか	5	健全度判定が低い遊具を補修及び撤去を行い、公園の安全性を高めるため必要である。
効 率 性 類 似 性	投入した費用に見合った効果が得られているか 他事業との類似はないか	4	入札執行を行い、費用の縮減に努めている
有 効 性	事業の目的に対して成果が得られているか	5	危険度の高い施設の補修を行うことで、公園利用者の安全性が確保されるため、十分効果が得られている。
公 平 性	事業の目的に対して受益の機会が均等か	5	補修を行うことにより、公園利用者が安全に利用できるようになるため、受益の機会は均等である。
令和6年度までの自己評価または改善点		遊具の健全度判定に基づき、経費削減に努めながら、危険な箇所の補修を行った。	

4 見直し及び改善

評価 4区分とその理由を記入(1:可能 2:どちらともいえない 3:不可能 9:既に実施済み)		
委託・指定管理導入の可能性	3	修繕や改修工事の事業内容になるため、事務委託は難しい。
令和7年度の見直し及び改善予定	策定した長寿命化計画に沿って補修工事を行った。	
令和8年度以降の方向性	長寿命化計画に沿って補修を行っていく。	

5 一次評価(令和8年度以降の方向性に対する評価)

総 合 評 価	継続(現状維持)	公園利用者が安全に利用してもらえるよう修繕を行っていきたい。
---------	----------	--------------------------------

6 財政・計画推進の視点からの所見(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

7 二次評価(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

総 合 評 価	継続(現状維持)	一次評価と同様
---------	----------	---------

令和7年度事務事業評価シート

2025/9/2

事業番号	17620	担当課等	まちづくり課						
事務事業名	公園公衆便所整備事業								
予算科目コード	会計		款		項		目	事業開始年度	2022

1 事業概要(令和6年度)

総合計画との関係	基本目標	政策	分野	主要施策	細 施 策				
ゆがわら2021 プラン 前期基本計画	3 四季彩と暮らしが調和した安全・安心のまちづくり	I 計画的な土地利用による自然環境の保全	5 公園・緑地・水辺	(1) 公園の整備	都市公園の整備				
関連する個別計画									
SDGsとの関連	1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5ジェンダー	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等
	10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし
		○							
目 的	公園利用者のニーズにより和式便所から洋式便所に交換工事を行い、安全に利用できるようにするもの								
対 象	公園利用者								
内 容	公園公衆便所の洋式化計画を策定し、それに基づいた更新を行うもの								

2 実施結果

(単位 円)

コスト	区 分		令和5年度(決算)	令和6年度(決算)		令和7年度(見込)	
	事業費		880,000	2,675,200		0	
	人件費	常勤職員	361,600	487,866		0	
		会計年度任用職員等					
		人件費合計	361,600	487,866		0	
	総事業費		1,241,600	3,163,066		0	
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
	その他特定財源						
	一般財源		1,241,600	3,163,066		0	
	財源合計		1,241,600	3,163,066		0	
活動指標			指標設定の理由・考え方	単位	令和5年度	令和6年度	目標値
公園公衆便所洋式化計画			利用頻度の高い便所	基	2	1	1
					0	0	0
成果指標			指標設定の理由・考え方	単位	令和5年度	令和6年度	目標値
					0	0	0
					0	0	0

3 令和6年度までの事業分析及び改善点

評 価 5段階とその理由を記入(5:高い 4:やや高い 3:普通 2:やや低い 1:低い)			
必 要 性	町が実施する必要があるのか	5	公共施設の公衆便所の整備のため、町で実施すべき事業である。
効 率 性 類 似 性	投入した費用に見合った効果が得られているか 他事業との類似はないか	5	転倒防止が図れるので、十分効果は得られている。
有 効 性	事業の目的に対して成果が得られているか	5	利用者の安全が確保されるので、成果は得られている。
公 平 性	事業の目的に対して受益の機会が均等か	4	利用者問わず利用可能な施設につき、受益の機会は均等である。
令和6年度までの自己評価または改善点		広崎公園の公衆便所改修工事を行い、公園の利便性を図れた。また、入札執行により、改修費の縮減ができています。	

4 見直し及び改善

評価 4区分とその理由を記入(1:可能 2:どちらともいえない 3:不可能 9:既に実施済み)		
委託・指定管理導入の可能性	3	改修工事の事業内容になるため、事務委託は難しい。
令和7年度の見直し及び改善予定	計画した便器の洋式化を継続し、改修工事を行っていく。	
令和8年度以降の方向性	公衆便所洋式化計画に基づき、改修工事を行っていく。	

5 一次評価(令和8年度以降の方向性に対する評価)

総 合 評 価	継続(現状維持)	公衆便所洋式化計画に基づき、改修工事を行い、公園利用者の利便性と安全性を図っていく。
---------	----------	--

6 財政・計画推進の視点からの所見(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

7 二次評価(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

総 合 評 価	継続(現状維持)	一次評価と同様
---------	----------	---------

令和7年度事務事業評価シート

2025/9/2

事業番号	16197	担当課等	まちづくり課							
事務事業名	緑の基本計画策定事業									
予算科目コード	会計	1	款	7	項	4	目	2	事業開始年度	令和6年度

1 事業概要(令和6年度)

総合計画との関係	基本目標	政策	分野	主要施策	細 施 策				
ゆがわら2021 プラン 前期基本計画	3 四季彩と暮らしが調和した安全・安心のまちづくり	I 計画的な土地利用による自然環境の保全	5 公園・緑地・水辺	(1) 公園の整備	① 都市公園の整備				
関連する個別計画									
SDGsとの関連	1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5ジェンダー	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等
	10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし
		○							
目 的	「湯河原町緑の基本計画」を改訂するもの。								
対 象	湯河原町全域								
内 容	都市緑地法第4条に基づく「市町村の緑地の保全及び緑化の推進に関する基本方針」を定めるもので、平成18年3月に改定された現「湯河原町緑の基本計画」改訂するため委託するもの。								

2 実施結果

(単位 円)

区分	令和5年度(決算)		令和6年度(決算)		令和7年度(見込)	
	事業費					
コスト	人件費	0	1,266,859	1,958,000		
	常勤職員	0	609,833	1,276,000		
	会計年度任用職員等					
	人件費合計	0	609,833	1,276,000		
	総事業費	0	1,876,692	3,234,000		
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他特定財源		1,266,000			
	一般財源	0	610,692	3,234,000		
	財源合計	0	1,876,692	3,234,000		
活動指標		指標設定の理由・考え方	単位	令和5年度	令和6年度	目標値
町民アンケート		町民意見の把握や周知	回	0	1	0
ボランティア団体への説明会開催回数		検討の推進	回	0	0	1
成果指標		指標設定の理由・考え方	単位	令和5年度	令和6年度	目標値
町民アンケート回答率		町民意見の把握や周知	%	0	32.6	0
パブリックコメントの意見数		町民意見の把握や周知	件	0	0	5

3 令和6年度までの事業分析及び改善点

評価 5段階とその理由を記入(5:高い 4:やや高い 3:普通 2:やや低い 1:低い)			
必要性	町が実施する必要があるのか	5	湯河原町の緑化の推進及び保全に関する基本的な方針であるため、町が実施すべき事業である。
効率性 類似性	投入した費用に見合った効果が得られているか 他事業との類似はないか	4	事業実施にあたって、住民にアンケート調査を行い、計画内容の充実を図ったので、十分効果は得られている。
有効性	事業の目的に対して成果が得られているか	4	住民に理解しやすい形で緑化の基本方針を明らかにしていく。
公平性	事業の目的に対して受益の機会が均等か	4	年代や性別及び地域別にアンケート調査を実施したため、受益の機会は均等である。
令和6年度までの自己評価または改善点		平成18年3月の改訂から社会経済状況の顕著な変化に伴い、既存の計画の見直ししていく。	

4 見直し及び改善

評価 4区分とその理由を記入(1:可能 2:どちらともいえない 3:不可能 9:既に実施済み)		
委託・指定管理導入の可能性	9	既に委託済みである。
令和7年度の見直し及び改善予定	平成18年度に改訂した既存の計画の見直しを行っていく。	
令和8年度以降の方向性	令和6・7年度で改訂した「湯河原町緑の基本計画」を公表し、計画に沿って緑化の推進及び保全を行っていく。	

5 一次評価(令和8年度以降の方向性に対する評価)

総合評価	継続(現状維持)	改訂した計画通りに緑化を進めていく。
------	----------	--------------------

6 財政・計画推進の視点からの所見(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

7 二次評価(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

総合評価	継続(現状維持)	一次評価と同様
------	----------	---------

令和7年度事務事業評価シート

2025/8/29

事業番号	3806	担当課等	まちづくり課						
事務事業名	木造住宅耐震化補助事業								
予算科目コード	会計		款		項		目	事業開始年度	平成21年度

1 事業概要(令和6年度)

総合計画との関係	基本目標	政策	分野	主要施策	細 施 策				
ゆがわら2021 プラン 前期基本計画	3 四季彩と暮らしが調和した安全・安心のまちづくり	Ⅲ 安全・安心の実現	1 防災・危機管理	(1) 防災対策の推進	①地域防災計画の適切な運用				
関連する個別計画	湯河原町耐震改修促進計画								
SDGsとの関連	1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5ジェンダー	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等
	10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし
		○							
目 的	旧耐震基準(昭和56年5月以前に建築された建物)で建築された町内の木造住宅の所有者に対し耐震改修費等の補助を行い、町内の住宅の耐震化を促進する。								
対 象	補助金交付要綱の要件を満たす者								
内 容	昭和56年5月以前に建築された町内の木造住宅の耐震化を図るため、耐震診断に係る費用、補強設計及び耐震改修工事に係る費用を補助する。								

2 実施結果

(単位 円)

コスト	区 分		令和5年度(決算)	令和6年度(決算)		令和7年度(見込)	
	事業費		49,500	49,500	199,500		
	人件費	常勤職員	103,320	105,402	126,544		
		会計年度任用職員等					
		人件費合計	103,320	105,402	126,544		
	総事業費		152,820	154,902	326,044		
財源内訳	国庫支出金		0		75,000		
	県支出金		0		30,000		
	地方債						
	その他特定財源						
	一般財源		152,820	154,902	221,044		
	財源合計		152,820	154,902	326,044		
活動指標			指標設定の理由・考え方	単位	令和5年度	令和6年度	目標値
無料耐震相談会開催回数			耐震化率の向上につながるため		2	2	2
					0	0	0
成果指標			指標設定の理由・考え方	単位	令和5年度	令和6年度	目標値
補助金交付数			耐震化率の向上につながるため		0	0	1
					0	0	0

3 令和6年度までの事業分析及び改善点

評 価 5段階とその理由を記入(5:高い 4:やや高い 3:普通 2:やや低い 1:低い)			
必 要 性	町が実施する必要があるのか	4	本来は住宅所有者が自主的に実施するものだが、町内の住宅耐震化を行うことは住民の生命や財産を守ることに繋がるため、町で実施すべき事業である。
効 率 性	投入した費用に見合った効果が得られているか	2	改修等に係る費用の一部を補助することで、耐震化の促進が直接的に図られることから、投入費用に見合った効果があると考ええる。
類 似 性	他事業との類似はないか		
有 効 性	事業の目的に対して成果が得られているか	2	補助対象となる住宅数に対して、耐震改修工事等を実施する件数が少なく、また目標値にも達していない。
公 平 性	事業の目的に対して受益の機会が均等か	4	補助金交付要綱の要件を満たせば、誰でも補助金の交付を受けられることから、受益の機会は均等であると考ええる。
令和6年度までの自己評価または改善点		県補助金の対象拡充に伴い、町補助金交付要綱も新耐震基準まで対象となるよう拡充した。 本事業の補助制度を活用して耐震改修を実施する件数が少ないため、住民等に対し、補助制度の更なる周知を行い、補助制度の活用及び耐震化の促進を図る。	

4 見直し及び改善

評価 4区分とその理由を記入(1:可能 2:どちらともいえない 3:不可能 9:既に実施済み)		
委託・指定管理導入の可能性	3	事業内容として、国庫交付申請や町税等の滞納状況の確認作業等の個人情報の取り扱いがあるため、業務委託は難しい。
令和7年度の見直し及び改善予定	補助制度について、町広報誌、地方紙等による広報のほか、イベント等におけるPRを行うなど、新たな周知の機会を検討していく。	
令和8年度以降の方向性	町内の住宅の耐震化の向上を図るため、本事業を継続して実施する。	

5 一次評価(令和8年度以降の方向性に対する評価)

総 合 評 価	継続(現状維持)	町内の木造住宅の耐震化を促進するため、積極的なPRに努め、継続して実施すること。
---------	----------	--

6 財政・計画推進の視点からの所見(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

7 二次評価(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

総 合 評 価	継続(現状維持)	一次評価と同様
---------	----------	---------